

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		明治5年～	
総合計画	大項目	基本目標	06 健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	01 簡素で効率的な行政運営
	小項目	施策	16 その他事務管理(戸籍等)
事務事業名		01 戸籍事務	
根拠法令・規程等		戸籍法・民法ほか	
担当課(室)		市民課	
職・氏名		市民係長 大村恭子	
電話		0869-64-1818	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市内に居住する市民及び本籍地が備前市内にある人
目的(何のために)	届出に基づき記載と関連する証明書の発行
行政活動(どのような方法で)	<国の法定受託事務> ①届出受理・受付帳及び戸籍記載関係事務 ②人口動態調査事務・相続税法第58条通知事務 ③諸証明交付事務 ④附票処理事務 ⑤民刑・身上照会事務 ⑥その他の許可事務(火葬・死胎火葬・改葬)
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	申請から証明書の交付に要する時間を短縮することによる市民サービス・満足度の向上

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	戸籍届出関係事務	件	4,105	2,791	2,617
実績	戸籍謄本等交付事務	件	16,955	20,154	20,257
	直接事業費	千円	3,632	3,132	650
継続	必要人員	人	2.87	3.21	3.79
	事業費計	千円	24,256	29,350	20,910
財源	国・県支出金	千円	31	34	38
	受益者負担	千円	8,309	10,411	10,276
その他	市	千円			
	一般財源	千円	15,916	18,905	10,596
受益者負担比率	%	34.3%	35.5%	49.1%	

結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	戸籍届出関係事務処理件数	説明			
結果指標②	全部事項証明(戸籍謄本)等交付件数	説明			
	結果指標量	件	4,105	2,791	2,617
結果指標③	対前年比	%	-	68.0%	93.8%
	活動コスト	円	11,770,605	13,267,492	9,695,273
結果指標④	単位当たりコスト	円	2,867	4,754	3,705
	全部事項証明(戸籍謄本)等交付件数	説明			
結果指標⑤	結果指標量	件	16,955	20,154	20,257
	対前年比	%	-	118.9%	100.5%
結果指標⑥	活動コスト	円	8,913,079	12,909,628	9,808,070
	単位当たりコスト	円	526	641	484

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
	証明書の発行に要する時間。(窓口発行分)	目標値(A)	5.00	5.00	5.00
	実績値(B)	10.00	5.00	5.00	到達目標年度
	達成率(B/A)	200.00%	100.00%	100.00%	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
過去に遡る戸籍等の証明書を含めた平均値。					

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている	<input checked="" type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない	<input type="checkbox"/>	
市民ニーズ	現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	事業の内容が一部の受益者に偏っている	<input type="checkbox"/>	
効率性の評価	対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	<input type="checkbox"/>	
コスト	事業開始当初の目的から変化してきている	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	<input type="checkbox"/>	
目的達成度	厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	類似した事業がある	<input type="checkbox"/>	
市民参画度	市民・団体等から要望・要請が強い	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	説明	<input type="checkbox"/>	
有効性の評価	単位当たりコストは前年度と比較して改善している	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある	<input type="checkbox"/>	
市民参画度	事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい	<input checked="" type="checkbox"/>	
市民参画度	受益者負担率は適正である	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	受益者負担率を見直す余地がある	<input type="checkbox"/>	
市民参画度	サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	
市民参画度	最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	成果指標の設定は適切である	<input type="checkbox"/>	
市民参画度	成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	<input checked="" type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	成果指標達成率は前年度と比較して向上している	<input type="checkbox"/>	
市民参画度	成果指標達成率は80%未満となっている	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	<input type="checkbox"/>	
市民参画度	事業について積極的にHPや広報等で情報提供している	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある	<input type="checkbox"/>	
市民参画度	事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	<input type="checkbox"/>	判定理由・課題認識
	事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	<input type="checkbox"/>	

平成21年度の状況							
目標値	結果指標量①	2,700	結果指標量②	20,200	成果指標量	5.00	
状況	拡充		現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
			○				
説明	厳正かつ迅速な戸籍事務処理を引き続き実施していくとともに、親切かつ丁寧な窓口対応による市民サービスの向上に努めていく。						

総合評価		評価区分<A~E>
戸籍総合システムの稼働により、戸籍関連業務の時間短縮、戸籍記載の正確性・迅速性が図られたが、戸籍事務は厳正さと迅速性が常に要求される業務であることから、引き続き職場研修を実施するなど、職員の資質向上に努め、市民サービスの向上・市民満足度を向上させていく。		B

平成22年度以降の方向性・内容							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	○						
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果			

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

